

商学部における特色ある学部教育の補助「見学調査」 報告書

テーマ	自治体におけるオープンデータ活用の現状と課題				
科目名	演習Ⅲ・Ⅳ				
担当教員	斎藤 正武				
調査先	金沢市役所デジタル制作課デジタル推進係				
調査日	2025年12月8日(月)				
参加学生数	1年生	0名	2年生	0名	3年生 0名 4年生 2名

調査の趣旨（目的）

斎藤ゼミ演習Ⅳのテーマの一つとして、「自治体のオープンデータの利活用の現状と課題」というテーマで研究を進めており、久留米市、千葉市、金沢市の自治体と、自治体のオープンデータを活用している民間企業へのヒアリングをおこなっており、金沢市は、デジタル庁の優良活用事例にも紹介されている事例として、対面でヒアリングを行うことになった。ヒアリングを通して、自治体を目指すオープンデータの現状を把握できると共に、組織運営体制などの成功事例を研究できる。

調査結果

金沢市において、斎藤ゼミ演習Ⅳの研究テーマ「自治体のオープンデータの利活用の現状と課題」に関するヒアリング調査を実施した。本研究では、久留米市、千葉市、金沢市の自治体およびオープンデータを活用する民間企業を対象に調査を進めている。特に金沢市は、デジタル庁の優良活用事例として紹介されている先進的な事例であり、対面によるヒアリングを行った。調査を通じて、自治体が推進するオープンデータ政策の現状や課題、庁内の組織運営体制、民間連携の仕組みなどについて理解を深めることができた。また、オープンデータが地域課題解決や行政サービス向上にどのように活用されているかを学び、成功事例として卒業研究・ゼミ研究に活かせる貴重な知見を得ることができた。